

創立50周年記念のしおり

創立50周年記念行事のお知らせ

創立50周年記念の諸行事について、その概要をお知らせいたします。くわしいことは追って発表いたします。

(1) 記念式典

日 時：1964年11月6日(金) 13.30～15.30

場 所：東京文化会館小ホール
(東京都台東区上野公園1の2)

次 第：記念事業経過報告、土木学会50年間の経過報告、来賓祝詞、功労者表彰

慶 祝 出 演：宮 中

(2) 祝 賀 会

日 時：1964年11月6日(金) 16.00～17.30

場 所：上野精養軒大ホール
(東京都台東区上野公園忍ヶ岡)

様 式：立食ビヤーパーティ

参 加 費：1000円

申 込：方法、締切期日その他は追って発表

(3) 記念講演会

日 時：1964年11月7日(土) 9.30～16.30

場 所：東京文化会館小ホール
(東京都台東区上野公園1の2)

内 容：①会長講演、②特別講演3題、③部門講演9題

申 込：不要、聴講自由

(4) 国土開発映画コンクール

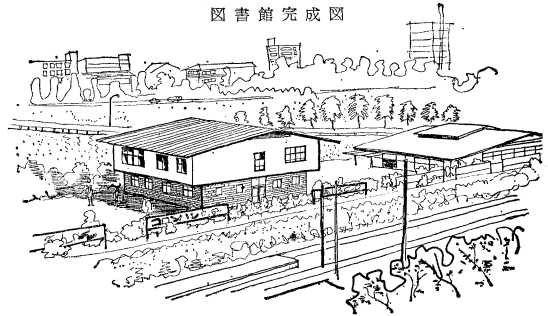
作品募集：学会誌49巻8号1ページ参照

入 選 発 表：1964年10月末、東京都内
日時、会場等追って発表

(5) 都内巡回映画会 (横浜、川崎両市をふくむ)

期 日：1964年11月中旬～12月中旬

場 所：東京都内10～15カ所、横浜、川崎各1カ所



図書館完成図

内 容：①通俗講演、②コンクール入選映画、その他

(6) 地方巡回映画会

期 日：1964年11月中旬～12月上旬

場 所：札幌、釧路、仙台、名古屋、京都、大阪、神戸、広島、高松、福岡の各市

内 容：①通俗講演、②コンクール入選映画、その他

(7) 見 学 会

日 時：1964年11月8日(日) 9.00～17.00

場 所：東京都体育館、オリンピック主競技場、オリンピック選手村、駒沢競技場、高速道路1,3,4号線、宛町駐車場、羽田空港、モノレール

定 員：200人

参 加 費：500円(昼食費ふくむ)

申 込：方法、締切期日等追って発表

(8) 東海道バス旅行

日 時：1964年11月9日(月) 8.00～
11月10日(火) 17.00

場 所：東京→浜松→弁天島(宿泊)→名古屋→大阪(解散)

定 員：150人

参 加 費：4000円(宿泊費、昼食費ふくむ)

申 込：方法、締切期日等追って発表

創立50周年記念事業資金寄附応募状況

(1964年7月4日現在)

個人会員の部	3034人	4561885円	} 計	42696885円
団体の部	168団体	38135000円		

注：応募者御芳名は次号に掲載する予定です。

創立 50 周年記念出版物のお知らせ

土木学会創立 50 周年記念事業の一環として下記の出版物の刊行が企画され、その一部がつぎのとおり出版され目下頒布中ですのでご希望の方は学会へお申し込み下さい。

■**土木工学ハンドブック**■ 創立 40 周年を記念して去る昭和 29 年に出版されたハンドブックを全面的に改訂したものであり、本書は土木学会がその総力を結集し、最高権威 300 余名を網羅、厳重な審査・討議と機能的な集約編集により、広汎な内外諸文献、最新の各種データを収録した技術者必携の書である。(発売中・技報堂発行)

区 分	判 型	ページ数	定 価	会 員 特 価
上 卷 布 装	A 5	1580 頁	4500 円	4300 円
下 卷 布 装	A 5	1300	4500	4300
全 卷 皮 装	A 5	2880	10000	9500
全 卷 布 装	A 5	2880	8000	7500

注：送料は学会で負担いたします。まとまった注文についてはご相談下さい。

■**土木学会誌・論文集総索引**■ 大正 4 年創刊以来 50 年間 (48 巻) にわたり学会誌、論文集に搭載された約 5000 件の題目を 23 章 195 節に整理し、他部門にまたがる論文は重複をいとわず収録し、文献調査委員会がその総力をあげて編集にあたった本索引は、付録として過去の文献抄録を配列してあるので、国外文献も調べられ利用価値はきわめて高い。会員各位の座右において大いに活用されることをおすすめする。(発売中)

体 裁：B 5 判 260 ページ 写真植字オフセット印刷

定 価：800 円 (〒 100 円)

■**建設／創造／技術**■ 過去 10 年間における代表的土木工事をあらゆる角度から写真と資料でとらえ、それを 16 に分類・整理して解説を加えた写真集であり、9 月末日の刊行を旨として編集集中である (彰国社発行)。

■**土木用語辞典**■ 昭和 29 年度に出版された学術用語集に日常使用されている用語を数多くとり入れ、それらに英・仏・独語をつけ、さらに解説を加えたもので、40 年 3 月に完成の見込みである (技報堂・コロナ社発行)。

■**土木技術発展のあゆみ**■ 土木技術を 11 項目にわけ、それを中心に技術のあゆみを記述したものであり、土木技術者はもとより一般の人々にもぜひ読んでいただきたい今までにでき得なかったものであり 10 月末完成の予定。

■**大正以降日本土木史**■ 従来土木史は研究者の層も薄くなかなかとりまとめられなかったのであるが、50 周年を記念して、先に刊行した明治以前日本土木史の続編として大東亜戦争前までの土木史をあらゆる角度からとらえ、これを掘り下げて考察した土木史の決定版であり完成は 40 年 3 月末の予定。

■**土木学会 50 年略史**■ 大正 3 年創立以来の土木学会の歴史を世の動きとともにとらえ、年々活発化する土木学会の動きを中心にとりまとめたもので、10 月下旬刊行の予定。

■**土木学会誌 50 周年記念特集号**■ 学会 50 周年を記念して行なわれる記念式典・記念講演をはじめ、現在の土木工学の各分野の研究動向と将来のビジョンを展望したもので学会誌 50 巻第 1 号をこの特集号にあてるべく目下検討中である。